

新たな森林環境管理制度を担う人材の養成について

【担当省庁】 林野庁

奈良県における取組



- ・緑の青年就業準備給付金の本県への配当についてご配慮いただき感謝。
- ・令和6年度奈良県フォレスターアカデミーの在校生24人のうち、**11名の学生に対して年間約114.5万円/名の給付金**をいただいた。

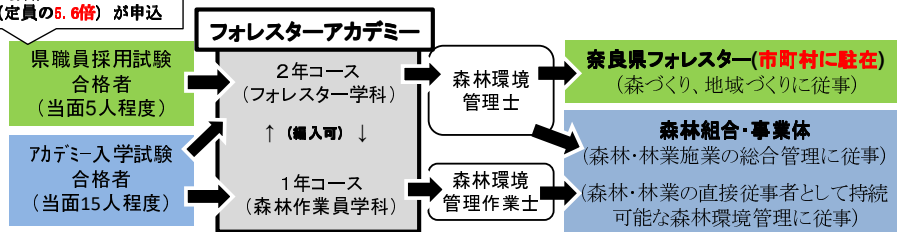
（背景）新たな森林環境管理制度の運用開始（R2～）

- 新たな森林環境管理制度の根幹となる「奈良県森林環境の維持向上により森林と人の恒久的な共生を図る**条例**」を令和2年4月に**施行**。

- ・**森林の4機能**（森林資源生産、防災、生物多様性保全、レクリエーション）を**一元管理**。

- 制度の推進役となる人材を養成するため、**令和3年4月に奈良県フォレスターアカデミーを開校**（入学者は令和3年度20名、令和4年度19名、令和5年度16名、令和6年度17名、令和7年度9名）。

R7採用試験には**28人**
（定員の**5.6倍**）が申込



- 県職員として採用する森林管理職員**をフォレスター学科で2年間教育
→卒業後には「**奈良県フォレスター**」の辞令交付を受けて**市町村に駐在**。
（R5年度：7名、R6年度：2名、R7年度：6名）

- 奈良県フォレスターは森林の伐採届の受理・審査等の市町村事務を受託し、森林環境管理を推進



奈良県フォレスター辞令交付式の様子

奈良県フォレスターアカデミーでの人材養成（R3～）

- フィールドワークを中心に**実践的な教育**を実施
- 令和6年度卒業生は、奈良県フォレスター6名、林業事業体等11名、自営2名、就職活動中が1名で、**就業率は95%**
- フォレスター学科2年生が昨年10月にスイスでの現地実習を実施



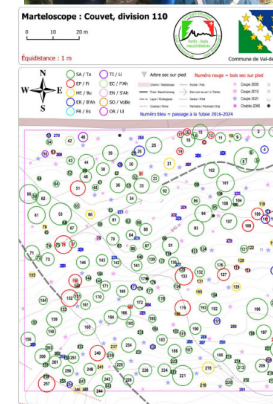
森林での実習（木材搬出）



森林での実習（希少種カエル保全）



マルテロスコープを用いた選木実習



国にお願いすること

奈良県の新たな森林環境管理制度の人材養成に継続して**特段の支援**をお願いしたい

【県担当部局】 環境森林部 森林環境課